TIDニュース第005号　2010年09月30日発行

報道発表のご連絡：
高速メールアーカイブソリューションでアンペール社と相互販売契約を締結

皆様こんにちは。
TIDニュース編集担当の本柳（もとやなぎ）です。

今回は、先日報道発表した、アンペール社が販売する高速メールアーカイブアプライアンスと高信頼性ディスクストレージの相互販売契約の締結についてご報告致します。

MassCareRAIDの品質の高さを評価して頂いての締結であった為、私も非常に嬉しく思います。

保守会社として40年近く培ってきたノウハウを投入した、故障率が低いストレージMassCareRAIDのコンセプトをまだご覧になっていない方は以下もどうぞご覧下さい。

http://www.tid-solution.com/mcr/tidphplib/template/adv.html

それでは、今号も宜しくお願い致します！

◇―目次――

【1】【報道発表関連】
9月28日発表
高速メールアーカイブアプライアンスと信頼性ディスクストレージの
相互販売契約をアンペール社と締結

【2】【お知らせ】
FileSafe Entry NAS Kitキャンペーンのご案内
事例募集のお知らせ

【3】【コラム：T's BAR 】
第五回：SEDとは？　～基礎技術編～

◇―詳細と解説――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

□□【1】報道発表関連 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

9月28日発表
高速メールアーカイブアプライアンスと高信頼性ディスクストレージの
相互販売契約をアンペール社と締結

――

【発表原文】
http://www.tid.co.jp/whatsnew/archives/2010/09/post_15.html

【解説】
電子メールの保存・メール高速検索に特化したメールアーカイブソリューションである「Terrace Mail Archive」推奨ストレージに弊社のMassCareRAIDが採用されました。これもMassCareRAIDの品質、保守、価格競争力の高さが評価されてのことです。
なお、MassCareRAIDの品質の高さについては下記のページに故障率も含めて記載がありますので、こちらをご覧ください。

http://www.tid-solution.com/mcr/tidphplib/template/adv.html

□□【2】お知らせ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

●FileSafe Entry NAS Kitキャンペーンのご案内

前回のTIDニュース内コラム「T's BAR」でも触れた、低価格バックアップソリューション『FileSafe Entry NAS Kit』のキャンペーンを実施中です。
バックアップ用ソフトウェアとバックアップ先のデバイス（「LAN DISK」）をセ

ットにして、1対1の最小構成（LAN DISK物理容量：2TB）で

　キャンペーン特別価格：¥133,700-

にてご提供しております。

ご興味のある方は、本メールマガジンへの返信にてお問い合わせください！

≪最小構成パッケージ内容≫
・FileSafe Entry NAS Kit
　- FileSafe Entry NAS Kit for Windows 標準サポート
　　（平日9-17時 e-mailサポート1年付）
・LAN DISK
　- RAID6対応 ビジネスNAS「LAN DISK XR」2TB
　　（平日9-17時 修理センドバックサポート付）

≪特徴≫
・誰でも簡単！画面イメージ付セットアップマニュアル付属
・一度設定してしまえば指定したスケジュールでバックアップを自動取得
・ファイル単位で更新バージョン指定による過去に遡ったリストアも可能
・安心！TIDによるワンストップサポート付パッケージも用意

＝＝＝

●事例募集のお知らせ

TIDではお客様事例を募集しています。ご協力を頂ける可能性のあるお客様はお気軽にご連絡ください。両社の宣伝になるような事例取材をご提案致します。

＜対象製品＞
・MassCareRAIDシリーズ全製品
　（MassCareRAID／MassCareRAID SED／ExaRAID）

＜公開方法＞
A)社名のみの公開
B)簡単な事例公開　※下記URLの事例を参考にしてください。
　http://www.tid-solution.com/mcr/tidphplib/template/case.html
C)報道発表による事例公開

※上記「C)」についてはニュース性が重要であり、ご導入から1年以内の事例に限らせて頂きます。

＜取材方法＞
・弊社よりインタビューワーとカメラマンを派遣し、取材を致します。
・公開用の資料は全て弊社側で用意します。

＜補足＞
・事例公開にあたっては貴社の許可を得たコンテンツのみを公開致します。
・貴社からの掲載取りやめ依頼があった場合は直ちに掲載を中止します。

＜お申し込みと質問＞
本メールマガジンの返信にてお申し付けください。

□□【3】コラムT's Bar　□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

【第五回】SEDとは？　～基礎技術編～

さて今回は「MassCareRAID SED」のご紹介をさせて頂くと、決まってと言って良いほど詳しい説明を求められる『SED：Self Encrypting Drives（自己暗号化ドライブ）』について、少し突っ込んでご説明をさせて頂きます。
（既に説明を受けている方はすいません。。。）

SEDはその名の通り、ハードディスクの中に暗号化チップと暗号化キーを内蔵することで、ハードディスク自身で暗号化／複合化の処理を行います。
この時の暗号化アルゴリズムはAES-128bitで、暗号化キーの変更は可能ですが、自動生成され、キーを確認することはできません。
しかし暗号化だけでなく、復号化も自身でしてしまうので、普通に使っていては他のシステムに接続しても記録されているデータが見えてしまうので、暗号化の

恩恵を受けることはほとんどありません。

そこで用意されているのが「Auto Lock Mode」です。
Auto Lock Modeを利用すると、RAIDコントローラーに設定した認証（SED）キー（AES-256bit）によりSEDの暗号化キーを暗号化してSED内に保存します。
また、ハッシュ化された認証キーをSED内に保存しておき、システム起動時にはこのハッシュ値とRAIDコントローラーの認証キーを比較し整合性を確認します。
ここで確認が取れないと、そのRAIDコントローラーが管理するSEDではないと判断され、ロック状態となり、使用することができなくなるわけです。
※この時、元のRAIDコントローラーの認証キーを入力すれば、SEDの利用ができる状態となりますので、メンテナンス時も問題ありません。

因みにAuto Lock Modeを設定しているSEDを、SED非対応のRAIDコントローラーに接続すると、デバイスとしてさえも認識ができないといった状態になります。
つまり、SEDとそれに対応したRAIDコントローラー、そのRAIDコントローラーに設定した認証キーの全てが揃わなければ、データの読み出しはできないと言う訳です。

さてSEDのもう一つの特徴的な機能が「Instant Secure Erase」ですが、こちらは日々というよりは、運用の中でお使い頂くような機能になります。
前述したように、SED内の暗号化キーはいつでも変更することが可能です。
しかし、変更してしまえば、当然のことながら変更前の暗号化キーで暗号化されたデータは読み取ることができなくなります。
しかも、暗号化キーの解読もできませんので、元々書かれていたデータは、一生読み出せなくなるわけです。
この特性を利用して、SED内のデータを一瞬にして消去状態にしてしまうのが、Instant Secure Erase機能です。
Instant Secure EraseをONにすると、暗号化キーが自動で変更され、SED自体は完全にリフレッシュされた状態となります。
これまで物理破壊や論理破壊、上書き処理といった手間やコストが掛かっていたデータ消去を、一瞬にして実現します。

これらはいずれもSED自体が持っている機能で、その機能を利用できる状態にしているのが、SEDに対応したRAIDコントローラー、弊社のMassCareRAID SEDということです。
また、これまではハードディスクメーカーでも1社しかこのSEDをリリースしていませんでしたが、今後、他のメーカーからもSEDのリリースが予定されており、より一般的になってくるのではないかと思います。

時代を先取りしたい方は、是非、MassCareRAID SEDをお試しください！（本柳）

編集後記

実は大変お恥ずかしながら、先日の日曜日、自宅で芝刈り機を使って庭（？）の手入れをしていたところ、芝だけじゃ飽き足らず、自分の指まで刈ってしまいました・・・。直ぐに休日担当医の病院に行き、多少キーボードは打ち辛いものの大事には至らなかったのですが、ITだけではなく人に関する事業継続も考えさせられる週末でした。（本柳）

ティ・アイ・ディでは、お客様事例を募集しております。事例にご協力いただきましたお客様の社名やお取り組みを弊社のホームページや販促資料に記載し、皆様のビジネスの露出度向上に貢献出来ればと考えております。お気軽に弊社担当までお申し付けください。

==========
メール配信元：株式会社ティ・アイ・ディ「TIDニュース」編集部
発行人：ビジネスソリューショングループ パートナーセールスBチーム
リーダー　河西　雄一郎
編集人：ビジネスソリューショングループ マーケティングチーム　本柳 克敏
URL:http://www.tid.co.jp/　tel:03-5623-5203　mail:pr@tid-solution.com
==========
※本メールは、これまでに弊社とお取り引きを頂いているお客様、弊社が主催／参加をしたセミナー及び展示会等にご参加頂き、お名刺を頂戴した方宛にお送りしております。
今後、弊社からのご案内が不要の場合は、誠に恐れ入りますが、このメールの返信で『ご案内メール不要』のご連絡を頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。
========== (C) TID Limited. All Rights Reserved ==